新庁舎建設特別委員会の概要（第１４回）

１　日　時　　第１４回　令和６年９月２日（月）　９時～１０時３９分

２　場　所　　第１議会委員会室

３　出　席　　全委員

４　内　容　　１　請願審査に関する執行部への質問事項の取りまとめ
　　２　その他

◆配布資料
・請願③（新庁舎整備候補地に市商業ビル周辺を追加することを求める請願）
・請願④（可能性調査を実施する新庁舎候補地の選定に関しての請願書）

市議会第3回定例会に提出された請願2件の内容と審査に関する執行部への質問事項について議員間で協議を行った。

１　請願審査に関する執行部への質問事項の取りまとめ
【委員会で出た主な意見】
冒頭、請願③、④について紹介議員から説明があった。
〈委員〉請願③について、駅前を候補地に加えて検討することについては賛成の立場で質問をする。請願の中に市街地中心地の活性化が進まなかったとあるが、だれの責任で進まなかったのか。駅北が発展してきたから、南が空き地や駐車場等が増えてきたと言われるが、駅前に作ったらまた活性化するのかは、否定的な意見が多い。市民の中に支持されている人が多いと言われたが、アンケートで上位4か所に決まった。8番目であった駅南を議会として入れることは無理があると思うが、検討することについてはよいのでは。
〈紹介議員〉うまくいかなかった原因は、モータリゼーションに対抗できるだけの開発ではなかった。駐車場がない等個別の意見はあるが、具体的には時代が合わなかったことが大きい。中心市街地の再開発は個別の開発、立て直しが多く駅の南をどうするかという大きな視点がなかった。駅南の新庁舎を作ったときに活性化するのかどうかという意見については、何もしなければ何も起きない。駅南の再開発事業があって、マンションができて商業施設ができることは、そこにただ市庁舎を建てるだけでなく、大きなメッセージ性が出てくる。新しく起業しようとする人の受け皿になっていける方向性へ美濃加茂市があるとう情報発信で可能性が深まるのでは。

企業誘致だけでなく、一般の商店、飲食店をやろうとする人に対する優遇措置を作ることなども併せてまちなか再生の計画を作ることで何もしないよりも可能性がずっとある。アンケートをして候補地を決めたことに関しては、民主的な手続きではあったが、過去にお金、時間をかけて検討してきた計画案があるわけでそれを無視することは、行政として説明責任を果たしたことにはならない。市民の意思は十分に情報が提供されていない中で決まった。8 番目の市商業ビルを入れることについて、5 番目みのかも文化の森周辺、6 番目市保健センター周辺、7 番目東総合運動場周辺については、検討されていないし無理がある候補地である。しかし、市商業ビルは過去に可能性があると計画決定されたところであり、2 番目、3 番目、4 番目の候補地も駅南であり、8 番目であろうと追加することに整合性がある。

〈委員〉請願④について、当会のタウンミーティングに形式的に参加していただいた前回の新庁舎整備に携わる有識者の話を聞くとあるが、当会のタウンミーティングとは、いつどのように開催されたのか。

〈紹介議員〉タウンミーティングに参加した今までの経験の中でそう感じたと私は理解した。美濃加茂市の未来を考える市民の会が主催したタウンミーティングに参加した有識者ということだと理解した。

〈委員〉関西においての問題とは、何のことか。

〈紹介議員〉災害リスクについて、水害がある一方で、畜産研究所のたくさんの造成費がかかるということがあるが、片方のことを取り上げることは一部の意向が強く感じられる内容に思えてしまう。今騒がれている関西の忖度されているようなことがおこっているのではないかという疑念を持っていると理解した。

〈委員〉リスクを抱えて前平に作るということが、誰かに忖度しているということは、今の美濃加茂市の新庁舎を作るうえでは当てはまらないのでは。新丸山ダムができるから駅前でもよいということであると思うが、1000 年に一度という話もあり、新丸も完成した状態でやっているのではないかと思うが、どう判断したか。

〈紹介議員〉激甚災害で堤防ができた。そして新丸山ダムが建設される。水に対する災害対策を考えれば、美濃太田駅南エリアも総合的に優れているということであると考える。

〈委員〉議会軽視とあるが、どうして議会軽視といわれるのか。

〈紹介議員〉プロセスに非常に大きな問題があるというところであると思うが、市民アンケートの印刷指示のスケジュールのことであると理解した。LINE WORKS を利用した通知での回答の期限や通知方法に問題があったのでは。

〈委員〉請願内容の商工会議所から出された政策提言等、市民からの要請や請願書に対応とは、どういうことか。

〈紹介議員〉商工会議所が出された政策提言や、この請願書を受け取ってほしい、認めてほしいということ。

〈委員〉職員アンケートについては、やっているのでは。アンケートをやることになると現状の大きな流れを止めることになると思うがどういう意味なのか。

〈紹介議員〉アンケートの内容について、庁舎に務めるにあたってその辺のところの思

いが本当に職員に伝わっているのかという疑問があったと思う。有識者アンケートについては前の諮問委員会の皆さんからの意見の確認を取る意味でも取った方が良いのではないかという意味でのアンケートであると思う。もう一度意見を確認することはある意味重複するという指摘もごもっともだと思うが、これからの先を考えるためには、ここで踏みとどまるのも大事なことなのではないのかという市民の方々の意見だと受け取った。

〈委員〉市民アンケート・職員アンケート・有識者アンケートの結果と各団体からの政策提言等を基に可能性調査を行うべき候補地を新庁舎特別委員会にて選定とあるが、新庁舎特別委員会で選定をしてほしいということか。

〈紹介議員〉出された候補地について、新庁舎建設特別委員会で選定するということ。政策提言、市民の請願書の対応に立ち返って、そこから出されたものに対してアンケートをもう一度とってそれを基に可能性調査をして、新庁舎特別委員会でもんでほしい、結果を出してほしいという要望と認識している。

〈委員〉紹介議員が質問に対して、確認していないとか、推測ですとかいう言葉では、納得できないし、理解できない。

〈委員〉執行部はロードマップをもって粛々と進めるということは当初から言っており、議会も特に問題を呈すわけではなくそのまま進めてきたと理解している。ここにきてこのような話が出てきたことは、議員としても説明不足であったと感じている。3 月に 4 つに決まったが、議会が駅南を入れた方が良いととらえたわけでもなく、少し無理があるのでは。紹介議員はしっかり自分で理解して、説明できるようにしておくべき。駅南については、新庁舎ができたからと言って活性化するわけではない。市長も駅南を開発することについては前向きに検討していくようなことも言っていた。3 月末に決められるようにすることが重要である。

〈紹介議員〉市長選挙で見直しと市長が言われて当選した。しっかりと見直すことが大事で、ロードマップを作って市民の声を聴くことは反対することではなく、やらなければいけないこと。声を上げることが遅すぎて反省している。3 月 29 日の時点では反対とは言えなかった。6 月議会で問題点を指摘したが、結果としてその議会として説明できる議論だけは、ちゃんとしなければいけない。

〇請願に関する執行部への質問について

１　候補地の追加により、スケジュールはどうなるのか。
　　現在ＳＴＥＰ７まで来ているが、後戻りがあるのか、
　　ＳＴＥＰ８からの作業はどれくらい遅れるのか。

２　候補地の追加により、予算（費用）はどれくらい増えるのか。
　　またその場合、新たな業務が想定されるが、対応は可能なのか。

３　民間による駅南再開発事業が進んでいるが、新庁舎建設にあたり
　　一体的な事業と捉えているのか、あるいは、別々の事業として考えているのか。

４　大手町公園の利活用について、岐阜県の見解は。

５　前平町の旧畜産研究所用地が県から返還されるのはいつ頃か。

また、返還の際、建物解体費用や整地費用についての市の持ち出しがあるのか。

６　旧畜産研究所の県有地に、廃棄処分された豚が埋設されているが、その場所は今後どうなるのか。

７　ロードマップの修正が必要となったとき、変更は可能か。

８　大手町公園の半径５００ｍ以内を候補地と考えたときに、駅南周辺（市商業ビル）も含まれると考えられるが、旧案の駅南周辺で使用したデータを、当時からの物価高騰分を加味したうえで使用することは可能か。

９　現在の候補地を大きく分類して、「前平周辺」、「駅周辺」、「現庁舎周辺（プラザ中体を含む）」の３候補地に絞り込むことは可能か。

【まとめ】

議会に提出された新庁舎に関する請願について協議した。また、請願に関する９項目の質問事項について、執行部に提出することとした。